

決算報告書

畜産勘定

(単位：百万円)

区 分		予算額	決算額	差額	備考
畜産（肉畜・食肉等） 関係	収入				
	運営費交付金	336	336	-	
	その他の政府交付金	50,737	50,850	△ 113	
	拠出金	5,592	5,218	375	
	調整資金より受入	69,409	10,833	58,575	注 1
	畜産業振興資金より受入	201,198	31,585	169,613	注 1
	諸収入	1,026	784	241	注 2
	計	328,298	99,606	228,692	
	支出				
	業務経費	269,508	99,737	169,771	
	肉用牛肥育及び肉豚経営安定交付金等事業費	120,122	62,402	57,721	注 3
	畜産業振興事業費	149,386	37,336	112,050	注 4
	情報収集提供事業費	-	-	-	
	肉用子牛勘定へ繰入	58,454	-	58,454	注 5
人件費	436	367	69	注 6	
一般管理費	-	-	-		
計	328,398	100,104	228,294		
畜産（酪農・乳業） 関係	収入				
	運営費交付金	52	52	-	
	その他の政府交付金	7,298	7,298	-	
	業務収入	-	-	-	
	拠出金	0	0	△ 0	
	調整資金より受入	-	-	-	
	畜産業振興資金より受入	38,235	9,844	28,391	注 1
	諸収入	-	305	△ 305	注 2
	計	45,585	17,499	28,086	
	支出				
	業務経費	45,533	16,942	28,591	
	肉用牛肥育及び肉豚経営安定交付金等事業費	-	-	-	
	畜産業振興事業費	45,533	16,942	28,591	注 4
	情報収集提供事業費	-	-	-	
肉用子牛勘定へ繰入	-	-	-		
人件費	68	57	11	注 6	
一般管理費	-	-	-		
計	45,601	16,999	28,602		
情報収集提供	収入				
	運営費交付金	81	81	-	
	その他の政府交付金	214	172	42	注 7
	業務収入	-	-	-	
	拠出金	-	-	-	
	調整資金より受入	-	-	-	
	畜産業振興資金より受入	-	-	-	
	諸収入	79	34	45	注 7
	計	375	287	87	
	支出				
	業務経費	293	206	87	
	肉用牛肥育及び肉豚経営安定交付金等事業費	-	-	-	
	畜産業振興事業費	-	-	-	
	情報収集提供事業費	293	206	87	注 7
肉用子牛勘定へ繰入	-	-	-		
人件費	106	89	16	注 6	
一般管理費	-	-	-		
計	399	295	104		
法人共通	収入				
	運営費交付金	162	162	-	
	その他の政府交付金	221	151	71	注 8
	業務収入	-	-	-	
	拠出金	-	-	-	
	調整資金より受入	-	-	-	
	畜産業振興資金より受入	51	-	51	注 1
	諸収入	166	205	△ 39	注 2
	計	601	518	83	
	支出				
	業務経費	-	-	-	
	肉用牛肥育及び肉豚経営安定交付金等事業費	-	-	-	
	畜産業振興事業費	-	-	-	
	情報収集提供事業費	-	-	-	
肉用子牛勘定へ繰入	14	-	14	注 5	
人件費	368	298	70	注 6	
一般管理費	264	236	28	注 8	
計	646	535	112		

区 分		予算額	決算額	差額	備考
合計	収入				
	運営費交付金	633	633	-	
	その他の政府交付金	58,471	58,471	-	
	拠出金	5,592	5,218	375	
	調整資金より受入	69,409	10,833	58,575	注1
	畜産業振興資金より受入	239,484	41,428	198,056	注1
	諸収入	1,271	1,328	△ 58	
	計	374,860	117,911	256,949	
	支出				
	業務経費	315,334	116,885	198,449	
	肉用牛肥育及び肉豚経営安定交付金等事業費	120,122	62,402	57,721	注3
	畜産業振興事業費	194,919	54,278	140,641	注4
	情報収集提供事業費	293	206	87	注7
	肉用子牛勘定へ繰入	58,468	-	58,468	注5
	人件費	978	811	167	注6
	一般管理費	264	236	28	注8
	計	375,045	117,933	257,112	

注：表示金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

注：肉用牛肥育及び肉豚経営安定交付金等事業費の次年度への予算繰越額は、システム開発等に係る経費4百万円です。

注：畜産業振興事業費の次年度への予算繰越額は、肉用牛経営安定対策補完事業1,264百万円、養豚経営安定対策補完事業7百万円、

畜産経営災害総合対策緊急支援事業757百万円、和牛遺伝資源流出防止対策緊急支援事業11百万円、

種豚等流通円滑化推進緊急対策事業9百万円、エコフィード製造機械等整備緊急対策事業394百万円、

肥育牛経営等緊急支援特別対策事業11,835百万円、優良肉用子牛生産推進緊急対策事業6百万円、

加工原料乳生産者経営安定対策事業174百万円、酪農経営支援総合対策事業1,739百万円、

酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業893百万円、国産乳製品等競争力強化対策事業4,882百万円、

学校給食用牛乳の供給停止に伴う需給緩和対策事業3,335百万円、生乳需給改善促進事業3,817百万円、堆肥舎等長寿命化推進事業1百万円、

畜産特別支援資金融通事業45百万円、家畜防疫互助基金支援事業3,400百万円、畜産副産物適正処分等推進事業679百万円、

畜産経営安定化飼料緊急支援事業68百万円、地域食肉等処理・供給体制確保緊急対策事業1百万円、

豚熱野生イノシシ経口ワクチン緊急散布支援事業39百万円、和牛肉保管在庫支援緊急対策事業12,095百万円、

牛肉需給安定緊急対策事業4百万円、原皮需給安定緊急対策事業22百万円です。

注：一般管理費の次年度への予算繰越額は、システム開発等に係る経費24百万円です。

注1：業務経費等が見込より下回ったことによる減

注2：補助金返還金等が見込より上回ったこと又は下回ったことによる増減

注3：交付金の発動が見込より下回ったことによる減

注4：畜産業振興事業費に対する補助事業費が見込より下回ったことによる減

注5：肉用子牛勘定において、業務経費等が見込より下回ったことによる減

注6：若年齢層の増加等及び超過勤務の縮減により、見込より下回ったことによる減

注7：調査費用の節減を図ったことによる減

注8：経費の節約・効率化を図ったことによる減